

令和2年度 事業報告

我が国の経済は、新型コロナウイルス感染拡大による経済危機、いわゆるコロナショックが生じており、世界的に人、物の動きや経済活動が制限され、需要・供給・所得・雇用面など、あらゆる分野で歴史的な低迷に陥っております。そのような中、当センターにおきましても、コロナショックの影響は避けられず、受託事業及び派遣事業の双方において契約金額が減少しましたが、会員拡大については、年間を通して啓発活動に努めた結果、令和2年度の入会者数は43名となりました。

これも、会員の皆様方の弛まぬご尽力の賜物であり、深く感謝申し上げますとともに、能登町並びに石川県シルバー人材センター連合会、更に民間企業・団体や地域住民の方々のセンターに対する深いご理解、ご協力に感謝申し上げます。

以下、令和2年度事業実績の概要について報告いたします。

1. 雇用によらない就業機会の提供事業

- (1) 能登町定住促進協議会と連携し、空き家及び耕作放棄地の管理事業を推進し、定住促進及び就業拡大に努めました。
- (2) シルバーショップを継続して開設し、会員の手工芸品や野菜を販売することにより年間を通じた就業機会の確保に努めました。
- (3) 独自事業において、能登町産ブランド米やシルバー味噌、野菜などを作り、就業機会の拡大につなげました。
- (4) 能登町より指定管理事業として受託した柳田体育館及び柳田野球場を適正に管理し、就業機会の拡大に努めました。

2. 雇用による就業機会の提供事業

- (1) 一般労働者派遣事業実施事業所として、派遣元である石川県シルバー人材センター連合会と連携し、新規発注者の開拓や職域拡大を図りました。

3. 講習・研修事業

- (1) 会員のスキルアップを図り、就業に資するため会員向け講習会を開催しました。

講習会の開催

講習名	実施日	場所	受講者数
調理講習会	令和2年7月31日	コンセールのと	4名
調理講習会	令和2年10月22日	コンセールのと	12名
調理講習会	令和2年12月10日	コンセールのと	9名
スマホ講習会	令和3年1月21日	コンセールのと	20名

4. 就業支援に係る受託事業

- (1) 石川県シルバー人材センター連合会と連携のもと、高齢者の就業機会の確保を支援するための講習会を実施しました。

講習会の開催

講習名	実施期間	会場	受講者数
ドローン講習	9月7日～9月8日	柳田公民館	7名
片づけ収納講習	9月14日～9月15日	コンセールのと	9名
ガーデニング講習	11月13日	能登町シルバーセンター	6名
果樹剪定講習	11月24日～11月25日	柳田公民館	9名

5. 1～4の事業を推進するための諸活動事業

(1) 普及啓発活動の推進

- ① ホームページを活用し、情報発信を行いました。
- ② 町の広報紙に、講習案内や入会案内を掲載しました。
- ③ 社会福祉協議会主催の協議体委員会に出席し、センター活動のPRを行いました。

(2) 安全・適正就業の推進と事故防止

- ① 会員の就業において、関係する法令・ガイドライン等を遵守し、適正な形態で就業できる体制整備の推進に取り組みました。
- ② 事故撲滅、事故件数0件を目標に掲げて安全就業に努めましたが、今年度は重篤事故の発生はなかったものの、傷害事故14件、賠償事故3件が発生し、今後のさらなる安全就業に向けた諸施策・対策が課題となりました。

(3) 調査研究

- ① 会員に対して希望作業調査を実施し、新たな職域への就業や未就業者の就業機会の確保に努めました。

(4) 就業機会の開拓・拡大

- ① 会員の顧客満足度の高い就業を通じて信頼度を確保し、就業機会の拡大に努めました。
- ② PR チラシを全世帯に配布し、就業機会の開拓に努めました。

(5) 地域のニーズに対応した事業

- ① シルバー独自の米を生産し、ブランド米としてふるさと納税返礼品へ出品しました。
- ② シルバーショップを認知症カフェと兼ねて運営し、世代を問わず気軽に立ち寄れるサロンを目指しました。

(6) 新規会員の入会促進、相談・情報提供

- ① シルバーショップ「かがやき」や事務局にて随時新規入会説明を行いました。
- ② 夫婦の会員には年会費の割引制度を適用し、夫婦入会の促進を図りました。
- ③ 町内各公民館にて出張入会説明会を実施しました。